

# 第11回 高松広域都市圏都市交通マスタープラン フォローアップ委員会

令和8年1月26日  
香川県土木部都市計画課

## 第11回高松広域都市圏都市交通マスタープランフォローアップ委員会

2

### ○次第

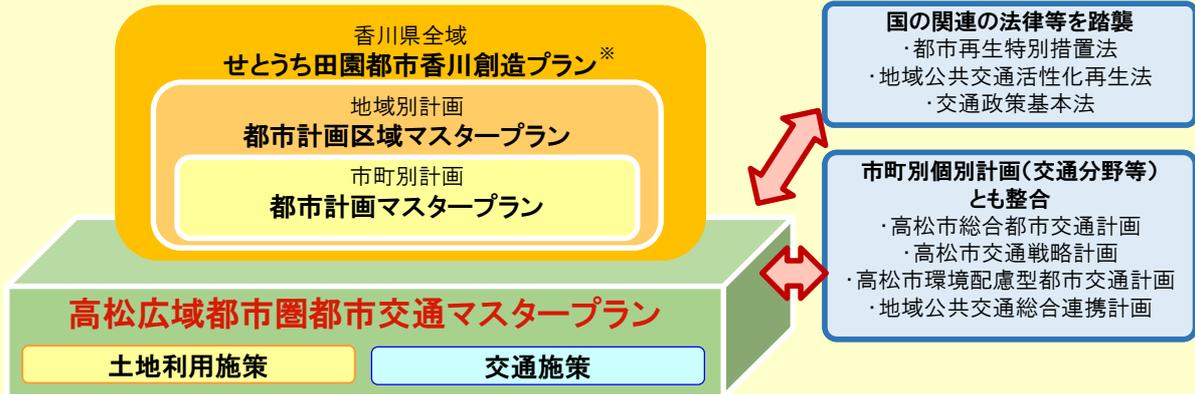
- 1 高松広域都市圏都市交通マスタープランについて
- 2 高松広域都市圏都市交通マスタープランフォローアップ委員会について
- 3 今後の高松広域都市圏都市交通マスタープランについて【議事】
- 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて【議事】
- 5 情報提供
  - ① 四国地方整備局
  - ② 四国運輸局
- 6 講演  
「香川県の都市ビジョンの再構築に向けて  
-なぜパーソントリップ調査なのか-」  
(一財)計量計画研究所

## ①高松広域都市圏都市交通マスタープランの背景

- 人口減少・高齢化、環境問題、価値観の多様化、災害など、交通行動の変化を誘引する様々な事象が生じている。
- 将来目指すべき都市像を実現するため、「**目標達成型の計画**」を策定し、将来にわたって持続可能なまちづくりを行っていくことが求められている。

## ②高松広域都市圏都市交通マスタープランの位置づけ

- 土地利用と交通に関する施策によってまちづくり計画を支える総合的な計画
- 目標年次は、パーソントリップ調査の実施年次(平成24年)から20年後の令和14年



※「高松広域都市圏都市交通マスタープラン」策定当時の名称

## ○香川県が目指すべき将来都市像

都市計画区域マスタープランにより、集約型都市構造を提言



## ○計画課題と取り組むべき施策

### 計画課題

#### 集約型都市構造を支える交通体系の構築

- 自動車や公共交通等、各種交通相互の連携強化による総合呼応体系の構築
- 安全かつ円滑な交通体系の構築
- 環境に配慮した持続性の高い交通体系の構築
- 高齢者や移動困難者等に対応するための手段確保
- 中心市街地の求心性向上に資する交通体系の構築

#### 県外等との広域的な交流や観光活動を支える交通体系の構築

### 施策の体系

#### 拠点内居住の促進

土地利用  
 ・拠点内の住居を魅力あるものにするるとともに、拠点内への居住を促進します。

#### 適正な土地利用コントロール

・拠点内と拠点外の土地利用を分けます。

#### 拠点間連携軸の強化

・拠点と拠点を結ぶ交通を魅力あるものにします。

#### 拠点(交通結節点)へのアクセス性向上

交通  
 ・一定のサービスを有する交通を確保します。

#### 拠点内周遊環境向上

・拠点内の移動を便利にするための交通を確保します。

#### 公共交通の利用促進

・公共交通を将来にわたって維持し、より魅力的な移動を促していきます。

34の具体的な施策メニューを提案

## ○計画の評価・改善の仕組み

「高松広域都市圏都市交通マスタープラン」は基礎自治体、交通事業者等が課題認識を共有化するものであり、まちづくりの“ガイドライン”として、各主体が積極的に具現化を図っていくことが必要

### ●フォローアップの目的

着実に具現化していくため、進捗管理や時代潮流に合わせた更新等(フォローアップ)が必要

### ●PDCAサイクルの構築

「計画策定(Plan)」、「施策の実施(Do)」、「評価(Check)」、「改善・見直し(Act)」という一連の流れを実行するための仕組みを構築

### ●モニタリング計画

「評価(Check)」においては、評価指標(モニタリング指標)を設定し、施策実施の効果を把握・評価

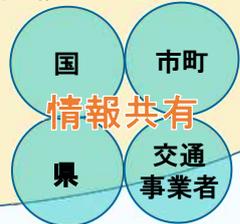
## 2 高松広域都市圏都市交通マスタープランフォローアップ委員会について 7

○国、県、市町、交通事業者等が同一の方向性で施策実施を目指すための「仕組みづくり」

### 【高松広域都市圏都市交通マスタープランフォローアップ委員会】

目的：集約型都市構造及び公共交通の利用促進に資する施策の推進や進行管理

(都市＋交通)  
まちづくりの連携強化・情報共有の場



情報発信

県民

#### 情報共有

- ・ 県内の施策実施状況、進捗状況の把握
- ・ 施策や都市構造の評価内容を共有
- ・ アーカイブの蓄積

#### 情報発信

- ・ 代表的な取組事例の紹介
- ・ インターネット等で情報を発信する。

委員会

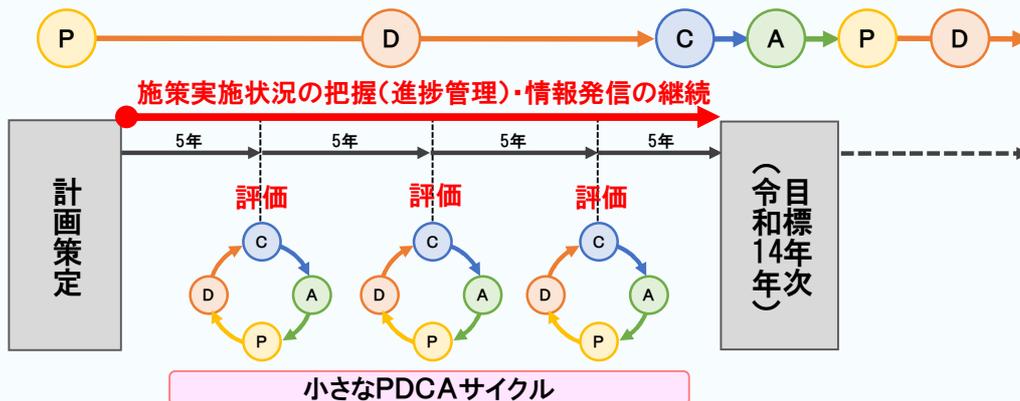
勉強会

- ・ 委員会と勉強会の実施により、情報の共有、施策の促進を図る
- ・ 委員会の考え方を、市町の実務者にフィードバックする

## 2 高松広域都市圏都市交通マスタープランフォローアップ委員会について 8

○フォローアップの概要

### ●PDCAサイクルの確立



### ●フォローアップの頻度

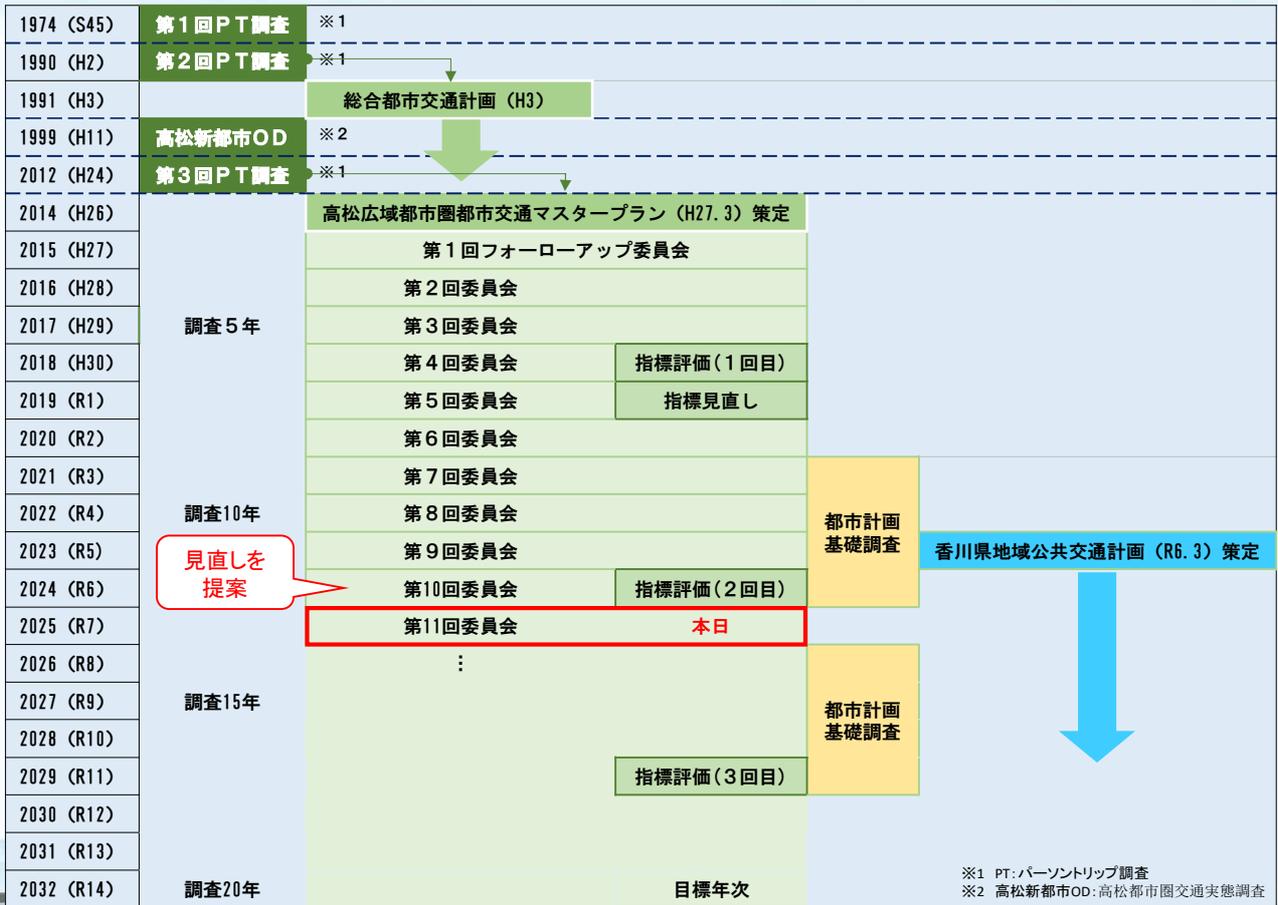
#### 進捗管理・・・1年毎

- ・ 各事業主体における施策の進捗管理表を基に、毎年の進捗管理結果の情報共有
- ・ 各事業主体における代表的取組事例の情報発信

#### 施策評価・・・5年毎

- ・ 指標評価の結果を協議し、必要に応じ施策の見直し等を検討する(小さなPDCA)

## 2 高松広域都市圏都市交通マスタープランフォローアップ委員会について 9



## 3 今後の高松広域都市圏都市交通マスタープランについて 10

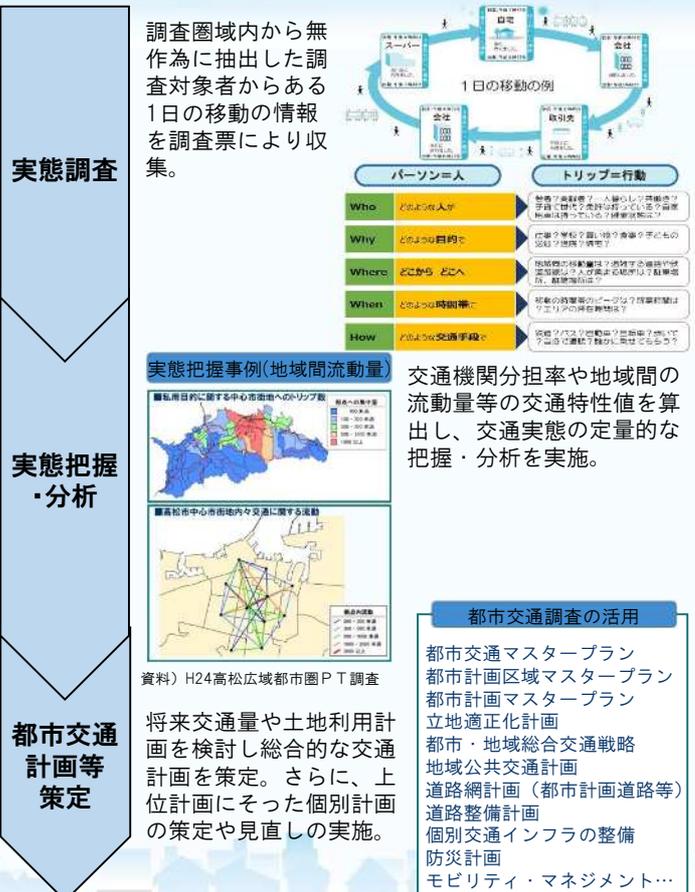
### ● パーソントリップ(PT)調査とは

都市圏内に居住する人を対象に、「どのような人が、どのような目的で、どこからどこへ、どのような時間帯に、どのような交通手段で」移動しているかを調査する実態調査。

### ● 都市交通調査とは

交通実態の把握、分析を行うとともに、将来のありうる姿に関するシナリオ分析を、シミュレーション等を活用しながら実施し、都市や交通の関わるビジョンや計画を作成し、施策や各種の取組みを提案する総合的な検討を行うこと。

パーソントリップ調査は、都市交通調査における交通実態の把握・分析のために行われる実態調査として位置付けられる。

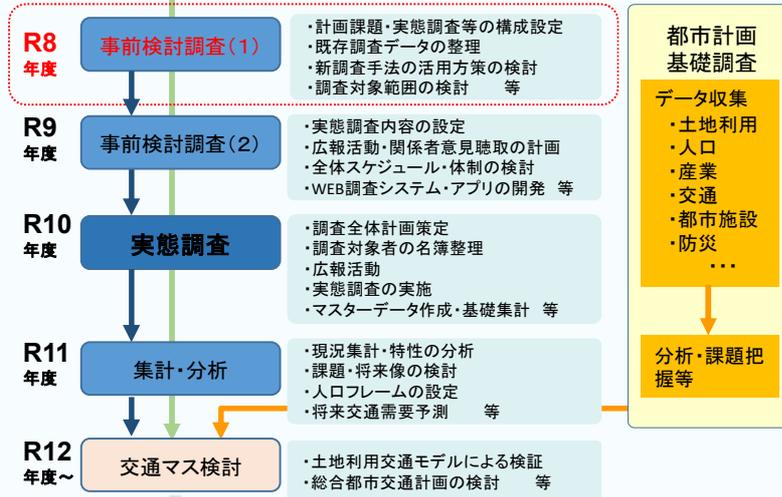


Who	Who	Who
Who	どのような人が	性別が異なる? 一人暮らし? 通勤者? 学生? 観光客? 高齢者? 外国人? 調査対象者? 調査対象者? 調査対象者?
Why	どのような目的で	通勤? 買い物? 遊び? 通学? 通院? 送迎? 送迎? 送迎? 送迎?
Where	どこから どこへ	居住区? 勤務地? 学校? 病院? 商業施設? 観光地? 送迎先? 送迎先? 送迎先?
When	どのような時間帯で	通勤の時間帯? 通学の時間帯? 通学の時間帯? 通学の時間帯?
How	どのような交通手段で	徒歩? バス? 自転車? 自動車? 自転車? 自転車? 自転車?

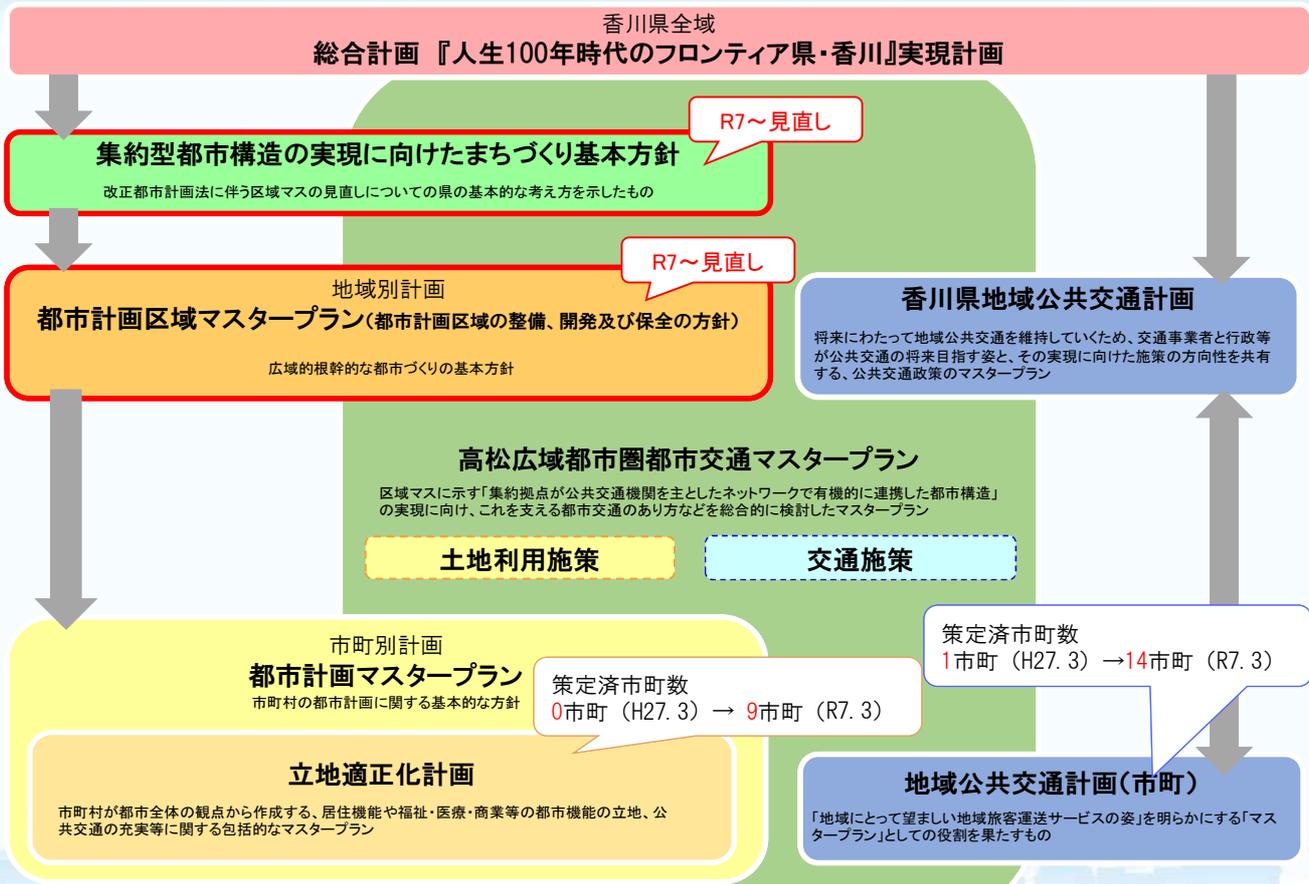
### 3 今後の高松広域都市圏都市交通マスタープランについて

#### ● 都市交通調査の進め方(予定)

H24年度 (前回調査) 高松広域都市圏都市交通体系調査実施  
 H26年度 高松広域都市圏都市交通マスタープラン策定



### 3 今後の高松広域都市圏都市交通マスタープランについて



## ●【参考】第1回 都市計画区域マスタープラン等検討委員会資料より (5) 基本方針の方向性について

### 基本理念と5つの目標

課題と着眼点	基本理念	5つの目標
<p><b>線引き廃止評価からの課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中心市街地のさらなる魅力向上                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心・拠点への居住の誘導</li> <li>・ 事業所や商業施設の集積</li> <li>・ 空き家対策等</li> </ul> </li> <li>○ 集客拠点の機能強化                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域公共交通と土地利用の連携</li> <li>・ 事業所や商業施設の集積</li> <li>・ 立地適正化計画の策定促進</li> </ul> </li> <li>○ 郊外部での土地利用コントロール                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切な土地利用規制と制度運用</li> <li>・ 大規模小売店舗等の適正立地</li> </ul> </li> </ul> <p><b>近年の都市政策における着眼点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コンパクト・プラス・ネットワークの推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 居住と都市機能の集積</li> <li>・ 公共交通運輸の確保</li> <li>・ 公共交通とまちづくりの連携</li> </ul> </li> <li>○ まちの魅力向上                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市の個性と質や価値に着目</li> <li>・ ウェルビーイングの向上</li> <li>・ 都市施設の再構築</li> </ul> </li> <li>○ 地域の稼ぐ力                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たな産業と民間投資の促進</li> <li>・ 民間団体との協働</li> </ul> </li> <li>○ 災害の激甚化への対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災指針の策定</li> <li>・ 復興事前準備の推進</li> </ul> </li> <li>○ 気候変動対策                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市の緑地の確保</li> <li>・ CO2排出量の削減</li> </ul> </li> <li>○ DXの活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル技術の利活用</li> <li>・ オープンデータ化の推進</li> </ul> </li> </ul>	<p>安全で魅力と活力ある都市づくり</p> <p>都市機能の集約と連携による</p>	<p><b>目標1 「新しい集約型都市構造（コンパクト・プラス・ネットワーク）」の実現を目指した持続可能な都市づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集約拠点と公共交通を主としたネットワークの形成</li> <li>○ 適正な土地利用規制・誘導</li> <li>○ 立地適正化計画等に基づく中心市街地再生</li> <li>○ 都市基盤施設の集積と維持更新コスト低減</li> </ul> <p><b>目標2 個性を生かした高質空間を創出する都市づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまち</li> <li>○ 暮らしやすい環境づくりを通じた地域コミュニティ</li> <li>○ 個性のある市街地＝「まちの顔」の賑わいと活力の創出</li> </ul> <p><b>目標3 レジリエントな都市※1づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 災害リスクを踏まえた防災まちづくり</li> <li>○ 大規模災害の発生に備えた復興事前準備</li> </ul> <p><b>目標4 カーボンニュートラル※2な都市づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コンパクト・プラス・ネットワークの推進による脱炭素まちづくり</li> <li>○ エネルギー消費の効率化</li> <li>○ 自然と共生する都市づくり</li> </ul> <p><b>目標5 多様な主体の連携による持続可能な都市づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民間投資による地域の稼ぐ力の創出</li> <li>○ 官民連携、多様な主体の参画による地域経営</li> <li>○ 新技術の活用等による効率的な都市運営</li> </ul>

※1 持続可能な成長、幸福度、包摂的成長を確保するために、ショックを吸収し、新しい情況に適応し、自身を変革し、将来のショックやストレスに備える能力を持つ都市（OECD報告書「協定版」の概要 2018.6）  
 ※2 二酸化炭素削減と見做する温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること（環境省）

## ○進捗管理

### 【資料4-1】 具体的施策の実施状況の一覧表

< 施策体系 >	< 施策メニュー >		施策推進に資する主な計画策定状況			
	戦略型シナリオ①(既存施策)	戦略型シナリオ②(追加提案施策)				
土地利用施策	<p><b>拠点内居住の促進</b></p>	<p>31. ライフステージ変化時の 都心居住優遇措置(補助)</p> <p>32. 拠点内建築物のリノベーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画マスタープラン</li> <li>○立地適正化計画</li> <li>○地域公共交通計画(旧公共交通網形成計画)</li> <li>○防災関連計画</li> </ul>			
	<p><b>適正な土地利用コントロール</b></p>	<p>32-1. 都市機能の向上策</p> <p>33. 拠点外の土地利用規制</p> <p>34. 拠点内の用途地域の設定</p>				
交通施策	<p><b>拠点間連携軸の強化</b></p>	<p>1. 新交通システムの導入</p> <p>2. 都市計画道路網の整備</p> <p>3. 路線バス再編(選択と集中)</p> <p>4. コミュニティバス再編(選択と集中)</p> <p>5. ことでのん新駅整備</p> <p>6. 駅前広場整備(仏生山駅)</p> <p>7. P&amp;R・P&amp;BR駐車場整備</p> <p>8. C&amp;R駐車場の整備</p>	<p>19. JR運行本数増便(一部複線化)</p> <p>20. ことでのん本数増便(一部複線化)</p> <p>21. バス専用レーン化 (広域拠点+広域拠点隣接地域拠点)</p> <p>22. デマンドバス・乗合タクシー等 需要に応じたサービス検討</p> <p>23. JR-ことでのん間の乗継強化 (高松駅-高松港駅)</p> <p>24. 基幹交通軸の結節機能の強化</p> <p>25. JR新駅整備</p>	<p><b>【資料4-2】 施策の進捗状況を数値で示した進捗管理表</b></p> <p><b>【資料4-3】 施策メニューのうち代表的な取組事例</b></p>		
		<p><b>拠点(交通結節点)へのアクセス性向上</b></p>	<p>9. 拠点内主要駅へのアクセス街路整備</p> <p>10. 空港へのアクセス性の向上</p> <p>11. 拠点内主要駅のバリアフリー化</p> <p>12. バス車両のバリアフリー化</p>		<p>26. 地域拠点内交通の確保</p> <p>27. 道路空間の再編</p>	
			<p><b>拠点内周遊環境向上</b></p>		<p>13. 歩道整備</p> <p>14. 自転車専用道・レーン等整備</p>	<p>28. 都心環状道路整備 (広域拠点通過交通抑制)</p> <p>29. 広域拠点流入規制</p>
					<p>15. 広域拠点内交通の確保</p> <p>16. 拠点内コミュニティサイクル</p>	<p>30. 広域拠点内駐車対策</p>
			<p><b>公共交通利用促進</b></p>		<p>17. 鉄道・バス・P&amp;R等間の 共通ICカード化による料金割引</p> <p>18. モビリティマネジメントの実施</p>	

# 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

○進捗管理 (例)上段:マスタープラン掲載の個別施策イメージ/ 下段:資料4-1(実施施策一覧表)抜粋

## STEP1: 短期

- 7. P&R・P&BR駐車場整備
- 11. 拠点内主要駅のバリアフリー化
- 12. バス車両のバリアフリー化
- 16. 拠点内コミュニティサイクル
- 18. モビリティマネジメントの実施
- 24. 基幹交通軸の結節機能の強化
- 26. 地域拠点内交通の確保
- 31. ライフステージ変化時の都心居住優遇措置(補助)
- 32. 拠点内建築物のリノベーション
- 32-1. 都市機能の向上策

<b>11. 拠点内主要駅のバリアフリー化</b> <施策メニュー>		施策体系 想定される効果	・ 拠点(交通結節点)へのアクセス性向上 ・ 高齢者や身体障害者等の移動の支援 ・ 高齢者や身体障害者等の外出機会の促進
■市町名	各市町		
■事業年度(計画)	短期		
■想定される事業主体	ことடன்・JR		
■具体的内容	・ 高齢者や身体障害者等の全ての人にとって、移動しやすい公共交通の利用環境を確保するため、拠点内主要駅にバリアフリー施設の設置、改修を実施。 ・ エレベーター設置等による段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック、車いす使用者対応型トイレ、ホームドアの設置等		



# 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

●11.拠点内主要駅のバリアフリー化 段差の解消、視覚障害者誘導ブロック、障害者対応トイレの整備状況

路線	駅名	段差の解消	視覚障害者誘導ブロック	障害者対応トイレ	路線	駅名	段差の解消	視覚障害者誘導ブロック	障害者対応トイレ	
										整備済
JR	高松	○	○	○	ことடன்	高松築港	○	○	○	
	香西	△	○	-		片原町	○	○	○	
	鬼無	○	×	×		瓦町	○	○	○	
	八十場	△	○	-		栗林公園	○	○	○	
	坂出	○	○	○		三条	○	○	○	
	宇多津	○	○	○		伏石	●	●	●	
	丸亀	○	○	○		太田	○	○	○	
	讃岐塩屋	△	○	-		仏生山	●	●	●	
	多度津	×	○	○		空港通り	○	○	○	
	観音寺	×	×	×		一宮	○	○	×	
	瑞岡	×	○	×		琴電琴平	○	●	●	
	詫間	△	×	×		綾川	○	○	○	
	高瀬	×	×	×		滝宮	×	×	×	
	本山	△	×	×		栗原	×	×	×	
	豊浜	△	×	×		榎井	×	×	×	
	金蔵寺	○	×	×		花園	○	○	×	
	土讃線	○	○	×		林道	○	○	×	
	琴平	×	○	×		古太東口	○	○	×	
高徳線	昭和町	△	○	-	長尾線	元山	○	○	×	
	栗林公園北口	×	○	-		農学部前	×	×	×	
	栗林	×	×	×		平木	×	×	×	
	木太町	×	○	-		学園通り	○	○	●	
	屋島	×	●	×		水田	○	○	○	
	古高松南	△	○	-		長尾	×	×	×	
	志度	○	○	×		志度線	今橋	○	○	○
	オレンジタウン	×	○	×			松島2丁目	×	×	×
	三本松	×	○	×			沖松島	○	○	×
	八栗口	●	○	-			春日川	×	×	×
讃岐牟礼	△	○	-	湯元	○		○	○		
讃岐津田	×	×	×	琴電屋島	○		○	×		
讃岐白鳥	○	○	×	古高松	○	○	×			
引田	×	○	-	八栗	○	○	×			
					琴電志度	×	×	×		
					六万寺	○	○	×		
					大町	○	○	×		

凡例

- : 整備済
- △ : 段差は解消されているが、手すりが無い、勾配が基準を満たしていない等の理由で、「移動等円滑化基準」には適合していない
- ×
- × : 未整備
- 赤字 : H27~R6の間に整備

●香川県地域公共交通計画

施策2-2 利用環境の改善	
公共交通の利用者や利用目的は多種多様であり、誰もが安心・安全・快適に公共交通を利用できる環境を整えることが重要である。 本施策では、駅や車両のバリアフリー化や、駅や待合所の環境整備・多機能化、キャッシュレス決済の推進により、公共交通の利用環境の改善を図る。	
①駅や車両のバリアフリー化	地域公共交通特定事業
実施内容	・点字ブロックの設置、段差の解消など、駅のバリアフリー化を推進する。 ・ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーなどの車両の導入を推進する。
②駅や待合所の環境整備・多機能化	地域公共交通特定事業
実施内容	・駅待合所やトイレなどの環境を整備するとともに、商業施設や公共施設の併設等の多機能化を図ることにより、人々が集まり、利用・滞在しやすい環境を整備する。

~~~~~省略~~~~~

| 事業               | 実施主体 |    |       | スケジュール(年度) |    |    |    |     |
|------------------|------|----|-------|------------|----|----|----|-----|
|                  | 県    | 市町 | 交通事業者 | R6         | R7 | R8 | R9 | R10 |
|                  |      |    |       | 継続的な実施     |    |    |    |     |
| ①駅や車両のバリアフリー化    | ●    | ●  | ●     | 継続的な実施     |    |    |    |     |
| ②駅や待合所の環境整備・多機能化 | ●    | ●  | ●     | 継続的な実施     |    |    |    |     |
| ③キャッシュレス決済の推進    | ●    | ●  | ●     | 継続的な実施     |    |    |    |     |

【出典】香川県「香川県地域公共交通計画」  
(<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kotsu/kotsukeikaku/keikaku.html>)



STEP1: 短期

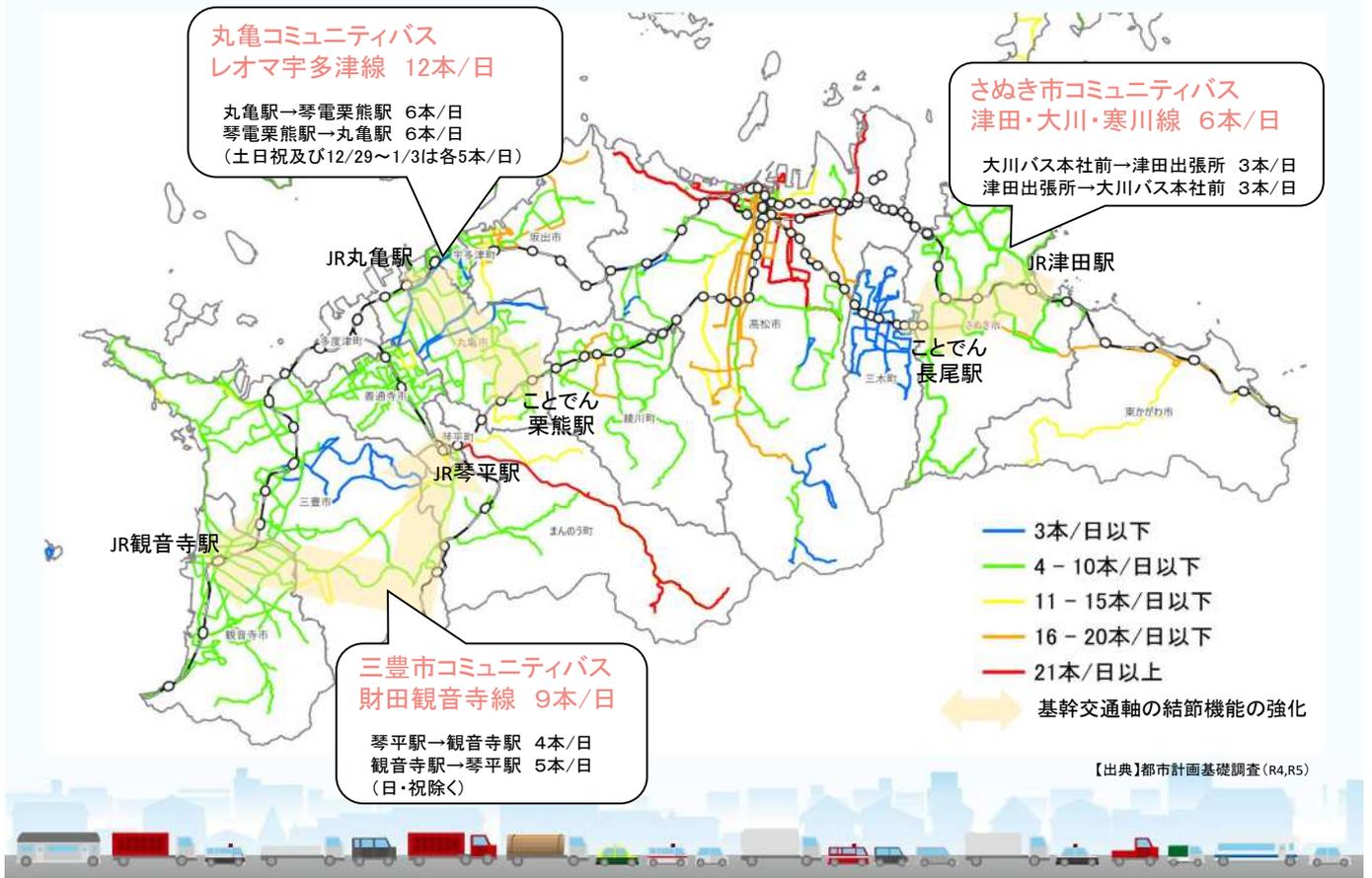
- 7. P&R・P&BR駐車場整備
- 11. 拠点内主要駅のバリアフリー化
- 12. バス車両のバリアフリー化
- 16. 拠点内コミュニティサイクル
- 18. モビリティマネジメントの実施
- 24. 基幹交通軸の結節機能の強化
- 26. 地域拠点内交通の確保
- 31. ライフステージ変化時の都心居住優遇措置(補助)
- 32. 拠点内建築物のリノベーション
- 32-1. 都市機能の向上策

|                   |                                                                                                     |                          |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 24. 基幹交通軸の結節機能の強化 | 施策体系                                                                                                | ・ 拠点(交通結節点)へのアクセス性向上     |
|                   | 想定される効果                                                                                             | ・ 公共交通利用促進<br>・ 拠点内居住の促進 |
| ■市町名              | 丸亀市・さぬき市・観音寺市・三豊市・琴平町                                                                               |                          |
| ■事業年度(計画)         | 短期                                                                                                  |                          |
| ■想定される事業主体        | バス事業者                                                                                               |                          |
| ■具体的内容            | <p>・ 鉄道ネットワークのミッシングリンク※に関して、バス交通で結ぶことにより基幹的な公共交通網の強化を図る。</p> <p>※ミッシングリンク:連続的な事象 に対して、分断されている箇所</p> |                          |

0 5 10 15 20km



## ●24. 基幹交通軸の結節機能の強化 県内バス網



### STEP2: 短中期

- 8. C&R駐輪場の整備
- 22. デマンドバス・乗合タクシー等需要に応じたサービス検討
- 23. JR-ことでの乗継強化 (高松駅-高松築港駅)

|                                    |                                                                                                                                                    |                |                                |
|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--------------------------------|
| <b>23. JR-ことでの乗継強化 (高松駅-高松築港駅)</b> |                                                                                                                                                    | <b>施策体系</b>    | ・ 拠点(交通結節点)へのアクセス性向上           |
|                                    |                                                                                                                                                    | <b>想定される効果</b> | ・ ことでん-JR間の乗継利便性の向上による鉄道利用者の増加 |
| <b>■市町名</b>                        | 高松市                                                                                                                                                |                |                                |
| <b>■事業年度(計画)</b>                   | 中期                                                                                                                                                 |                |                                |
| <b>■想定される事業主体</b>                  | 交通事業者、県、高松市                                                                                                                                        |                |                                |
| <b>■具体的内容</b>                      | ・ JR高松駅とことでん高松築港駅間については、駅が離れているため、シームレスな乗継ができない状況にある。<br>・ この距離による乗継抵抗への対応として乗継利便性を高めるものとする。<br>・ 移動時間の短縮策としては、ピストン運行の「新たな交通モードの導入」や「動く歩道」等が考えられる。 |                |                                |



# 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

## ●JR-ことでの間の乗継強化（高松駅-高松築港駅） 第5回 高松中心市街地プロムナード化検討会議

### 4-1 「歩行空間」でつなぐ

- サンポート高松から中央商店街に向けて、等電立跡地や玉藻公園付近などを活用し、新たな歩行者動線を検討。
- にぎわい創出に資する魅力的な空間づくりと併せて新たな歩行者動線を検討することにより、既存動線に加え、歩きたくなるルートを複数確保。



人通りの多い既存動線に加え、改善の余地が想定される新たな動線による回遊性、滞在性の向上

### 4-3 「移動手段」でつなぐ（歩行者の移動を助ける）

- 過去に運行していたまちバスを参考に、サンポート高松から中央商店街をつなぐバスの検討を行い、回遊性、滞在性の向上を図る。



過去に運行していたまちバス

### 4-2 「案内」でつなぐ

- 分かりやすい案内サインを整備することにより、回遊性、滞在性の向上を図る。

■案内サインイメージ

■案内サイン設置箇所（案）

| 案内サイン     | 名称 | 種別 | 計画 |
|-----------|----|----|----|
| 誘導タイプ     | 誘導 | 誘導 | 計画 |
| 地図タイプ     | 案内 | 案内 | 計画 |
| デジタルサイネージ | 案内 | 案内 | 計画 |

### 4-4 「エリアマネジメント」でつなぐ

- 空間を活用しやすい環境や各エリアの主催者が連携しやすい環境をつくることにより、回遊性、滞在性の向上を図る。

■サンポートFACTプロジェクト

- 公共空間を開放し、様々な主体が自由に参画（利活用）できる環境を構築
- 民間主体の「活かすにぎわい」あるまちづくりに向けた社会実験

2025 1.25 sat

プレオープンイベント第3弾 開催まで待てない! サンポート&商店街 巡るラデー

# 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

## STEP3: 中長期

1. 新交通システムの導入
2. 都市計画道路網の整備
5. ことでの新駅整備
6. 駅前広場整備(仏生山駅)
9. 拠点内主要駅へのアクセス街路整備
10. 空港へのアクセス性の向上
13. 歩道整備
14. 自転車専用道・レーン等整備
15. 広域拠点内交通の確保
17. 鉄道・バス・P&R等間の共通ICカード化による料金割引
19. JR運行本数増便(一部複線化)
20. ことでの本数増便(一部複線化)
21. バス専用レーン化(広域拠点+広域拠点隣接地域拠点)
25. JR新駅整備
27. 道路空間の再編
28. 都心環状道路整備(広域拠点通過交通抑制)
29. 広域拠点流入規制
30. 広域拠点内駐車対策
33. 拠点外の土地利用規制
34. 拠点内の用途地域の設定

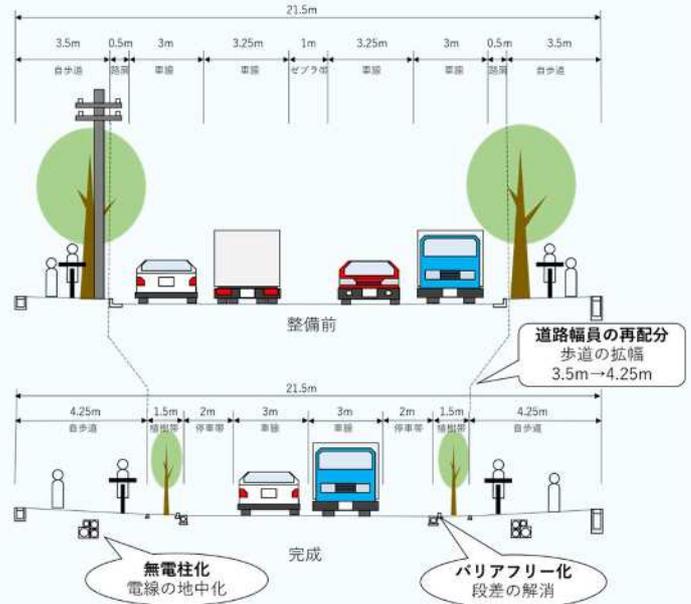
| 2. 都市計画道路網の整備 |                                                                                                                                                                        | 施策体系      | 効果                          |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------------------|
| ■市町名          | 各市町                                                                                                                                                                    | 拠点間連携軸の強化 | 歩行者・自転車空間の確保<br>公共交通等の定時性確保 |
| ■事業年度(計画)     | 中長期                                                                                                                                                                    | 想定される効果   |                             |
| ■想定される事業主体    | 全市町の各道路管理者                                                                                                                                                             |           |                             |
| ■具体的内容        | <ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路網の見直しにより存続と判断された街路について、計画的に整備を推進する。</li> <li>街路整備にあたり、自動車・バスの走行性の向上を図るだけでなく、自歩道整備により、徒歩・自転車利用の促進を図り、賑わいの創出を図る。</li> </ul> |           |                             |

## ●進捗状況

|              | 計画路線数(路線) | 計画延長(km) | 改良済み延長(km) | 改良率(%) | 未着手延長(km) | 全線未着手路線数(路線) | 全線未着手延長(km) |
|--------------|-----------|----------|------------|--------|-----------|--------------|-------------|
| 平成27年3月31日時点 | 247       | 571      | 424        | 74     | 121       | 24           | 32          |
| 令和7年3月31日時点  | 245       | 577      | 454        | 79     | 97        | 15           | 15          |



● 2. 都市計画道路網の整備 都市計画道路 丸亀駅前線(県道丸亀停車場線)



STEP3: 中長期

1. 新交通システムの導入
2. 都市計画道路網の整備
3. ことでん新駅整備
4. 駅前広場整備(仏生山駅)
5. 拠点内主要駅へのアクセス街路整備
6. 空港へのアクセス性の向上
7. 歩道整備
8. 自転車専用道・レーン等整備
9. 広域拠点内交通の確保
10. 鉄道・バス・P&R等間の共通ICカード化による料金割引
11. JR運行本数増便(一部複線化)
12. ことでん本数増便(一部複線化)
13. バス専用レーン化(広域拠点+広域拠点隣接地域拠点)
14. JR新駅整備
15. 道路空間の再編
16. 都心環状道路整備(広域拠点通過交通抑制)
17. 広域拠点流入規制
18. 広域拠点内駐車対策
19. 拠点外の土地利用規制
20. 拠点内の用途地域の設定

|             |                                                                                                                                 |                                                                                        |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 5. ことでん新駅整備 | 施策体系                                                                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>拠点(交通結節点)へのアクセス性向上</li> </ul>                   |
|             | 想定される効果                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺への都市機能集積</li> <li>公共交通(ことでん)の利用促進</li> </ul> |
| 市町名         | 高松市                                                                                                                             |                                                                                        |
| 事業年度(計画)    | 中期                                                                                                                              |                                                                                        |
| 想定される事業主体   | 高松市                                                                                                                             |                                                                                        |
| 具体的内容       | <ul style="list-style-type: none"> <li>三條駅～太田駅(国道11号BPの橋上駅新設)</li> <li>太田駅～仏生山駅(県道太田上町志度線との交差点部に新設)</li> <li>花園駅～林道駅</li> </ul> |                                                                                        |

| 駅名             | 進捗状況                              |
|----------------|-----------------------------------|
| 三條駅～太田駅間(伏石駅)  | R2.11.28 順次開業<br>R3.11.6 グランドオープン |
| 太田駅～仏生山駅間(多肥駅) | 整備中(R8年度中の開業を目指す)                 |
| 花園駅～林道駅        | —                                 |



●香川県地域公共交通計画

**施策1-2 まちづくりとの連携**  
 公共交通ネットワークを維持・活性化するためには、駅を含めた中心市街地を活性化し、入ってにぎわう空間とすることが重要である。  
 本施策では、駅一つの拠点としたまちづくりや、新駅の整備により、公共交通とまちづくりの連携を図る。

**②新駅の整備** 地域公共交通特定事業  
 実施内容  
 ・市街地の形成等による沿線需要の変化に応じるとともに、既存駅から離れた地域における需要を取り込むため、優先度の高い箇所において、新駅の整備を推進する。  
 ・新駅の整備により、街に新たな人の流れを生み、街そのものの活性化を図る。



実施主体・スケジュール

| 事業              | 実施主体 |    |       | スケジュール(年度) |    |    |    |     |
|-----------------|------|----|-------|------------|----|----|----|-----|
|                 | 県    | 市町 | 交通事業者 | R6         | R7 | R8 | R9 | R10 |
| ①駅一つの拠点としたまちづくり | ●    | ●  | ●     | 継続的な実施     |    |    |    |     |
| ②新駅の整備          | ●    | ●  | ●     | 実施(適宜実施)   |    |    |    |     |

【出典】香川県「香川県地域公共交通計画」  
 (https://www.pref.kagawa.lg.jp/kotsu/kotsukeikaku/keikaku.html)

●高松市総合都市交通計画(R6.6)

**①鉄道新駅の設置**

■実施方針:  
 1) 少子高齢化が進行するなかでも持続力の高い公共交通網体系の再構築  
 2) 駅周辺を効率的に結ぶ公共交通の強化・形成  
 3) 各拠点へのアクセシビリティの向上  
 4) 中心部への自動車利用の抑制

■目的  
 鉄道新駅の設置により、駅へのアクセシビリティを高めるほか、複線化により鉄道の利便性向上を目指します。

■内容  
 利便性向上と新たな需要掘起しのため、鉄道沿線で既存駅間隔が比較長く、人口が集積している箇所での新駅整備を行うほか、栗林公園～仏生山間における複線化を行います。

■方法・取組方針  
 ことん琴平線において、「太田～仏生山駅間」で計画されている新駅整備及び栗林公園～仏生山間における複線化を推進します。なお、R3.11に新駅(伏石駅)がグランドオープンを迎えています。  
 また、香川県及び沿線市町と協力し、路線の維持と利用者の利便性を確保するため、安全施設や車両更新に係る事業を支援することにより、持続性・利便性の高い公共交通ネットワークの再構築を図ります。

■実施時期  
 短期的～中長期的施策として実施



【出典】高松市「高松市総合都市交通計画(令和6年6月改定)」  
 (https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/machidukuri/sogotoshikoutu/kyouka\_suisin/index.html)

STEP3: 中長期

- 1. 新交通システムの導入
- 2. 都市計画道路網の整備
- 5. ことん新駅整備
- 6. 駅前広場整備(仏生山駅)
- 9. 拠点内主要駅へのアクセス街路整備
- 10. 空港へのアクセシビリティの向上
- 13. 歩道整備
- 14. 自転車専用道・レーン等整備
- 15. 広域拠点内交通の確保
- 17. 鉄道・バス・P&R等間の共通ICカード化による料金割引
- 19. JR運行本数増便(一部複線化)
- 20. ことん本数増便(一部複線化)
- 21. バス専用レーン化(広域拠点+広域拠点隣接地域拠点)
- 25. JR新駅整備
- 27. 道路空間の再編
- 28. 都心環状道路整備(広域拠点通過交通抑制)
- 29. 広域拠点流入規制
- 30. 広域拠点内駐車対策
- 33. 拠点外の土地利用規制
- 34. 拠点内の用途地域の設定

| <b>19. JR運行本数増便(一部複線化)</b> |                                                                                                                                                                                                                                     | 施策体系                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ・ 拠点間連携軸の強化     |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----|----|------|--|----|----|-----|-------|------|------|-----|-------|--------|------|
|                            |                                                                                                                                                                                                                                     | 想定される効果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ・ 公共交通(JR)の利用促進 |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
| ■市町名                       | 高松市、坂出市、三木町                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
| ■事業年度(計画)                  | 中長期                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
| ■想定される事業主体                 | JR                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
| ■具体的内容                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部区間において、現状の線路容量については、増便する余裕がないことから、本数増便にあたっては複線化により、容量拡大が必要となる。</li> <li>・ 新駅整備による駅部分の複線化によって、その部分で行き違いが可能となることから容量拡大が図られる。</li> <li>・ 現状のダイヤおよび新駅の位置をもとに、最大本数を計上すると下表のとおりとなる。</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
|                            |                                                                                                                                                                                                                                     | <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">線区</th> <th rowspan="2">区間</th> <th colspan="2">運行本数</th> </tr> <tr> <th>現行</th> <th>想定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予讃線</td> <td>高松～坂出</td> <td>2本/時</td> <td>3本/時</td> </tr> <tr> <td>高徳線</td> <td>高松～志度</td> <td>1～2本/時</td> <td>3本/時</td> </tr> </tbody> </table> |                 | 線区 | 区間 | 運行本数 |  | 現行 | 想定 | 予讃線 | 高松～坂出 | 2本/時 | 3本/時 | 高徳線 | 高松～志度 | 1～2本/時 | 3本/時 |
| 線区                         | 区間                                                                                                                                                                                                                                  | 運行本数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
|                            |                                                                                                                                                                                                                                     | 現行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 想定              |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
| 予讃線                        | 高松～坂出                                                                                                                                                                                                                               | 2本/時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3本/時            |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |
| 高徳線                        | 高松～志度                                                                                                                                                                                                                               | 1～2本/時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3本/時            |    |    |      |  |    |    |     |       |      |      |     |       |        |      |

●運行本数

| 線区  | 区間    | 運行本数(マリンライナー、特急除く、R7.3.15) |      |
|-----|-------|----------------------------|------|
|     |       | ピーク時                       | 終日平均 |
| 予算線 | 高松～坂出 | 4本/時                       | 2本/時 |
| 高徳線 | 高松～志度 | 高松駅発車 2本/時<br>志度駅発車 3本/時   | 2本/時 |

●香川県地域公共交通計画

| 施策2-1 サービス水準の向上                                                                                                                      |                                                                                                                                                |    | 期間1        | 期間2        | 期間3 | 期間4 | 期間5 |     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------|------------|-----|-----|-----|-----|
| 交通事業者の経営資源に限られる中、多様なニーズに対応した公共交通サービスを工夫して提供することにより、利用者の増加とサービスの向上の好循環につなげていく必要がある。<br>本施策では、利用しやすいダイヤへの改善や、施設・設備の改善により、サービス水準の向上を図る。 |                                                                                                                                                |    |            |            |     |     |     |     |
| ①利用しやすいダイヤへの改善                                                                                                                       |                                                                                                                                                |    | 地域公共交通特定事業 |            |     | ●   |     |     |
| 実施内容                                                                                                                                 | ・ダイヤ間隔や発車時刻を合わせるパターンダイヤの導入により、利用者にとってわかりやすいダイヤへの改善を行う。<br>・通勤、通学、買い物、通院等、利用する人の生活の時間やリズムに合ったダイヤへの改善を行う。<br>・需要が多い区間における増便や、始発・終発便の時間の見直しを検討する。 |    |            |            |     |     |     |     |
| ②施設・設備の改善                                                                                                                            |                                                                                                                                                |    | 地域公共交通特定事業 |            |     | ●   |     |     |
| 実施内容                                                                                                                                 | ・鉄道路線の複線化や行き違い施設の検討・整備により、輸送時間の短縮や輸送力の強化を図る。<br>・車両等の更新により、安全安定運行を維持するとともに、利用環境の向上を図る。                                                         |    |            |            |     |     |     |     |
| 実施主体・スケジュール                                                                                                                          |                                                                                                                                                |    |            |            |     |     |     |     |
| 事業                                                                                                                                   | 実施主体                                                                                                                                           |    |            | スケジュール(年度) |     |     |     |     |
|                                                                                                                                      | 県                                                                                                                                              | 市町 | 交通事業者      | R6         | R7  | R8  | R9  | R10 |
| ①利用しやすいダイヤへの改善                                                                                                                       | ●                                                                                                                                              | ●  | ●          | 実施(適宜見直し)  |     |     |     |     |
| ②施設・設備の改善                                                                                                                            | ●                                                                                                                                              | ●  | ●          | 実施(適宜見直し)  |     |     |     |     |

【出典】香川県「香川県地域公共交通計画」  
 (https://www.pref.kagawa.lg.jp/kotsu/kotsukeikaku/keikaku.html)

●19. JR運行本数増便(一部複線化) パターンダイヤの導入・拡大

パターンダイヤの導入・拡大

予讃線でパターンダイヤを導入・拡大します。

■「高松～多度津駅間」のパターン時間帯を11時～19時台に拡大し、更に分かりやすくご利用しやすいダイヤとします。

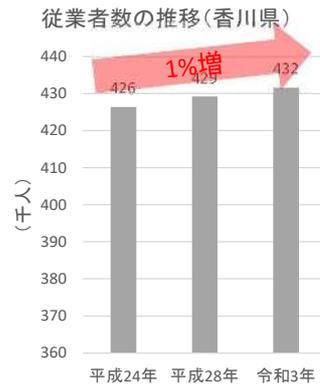
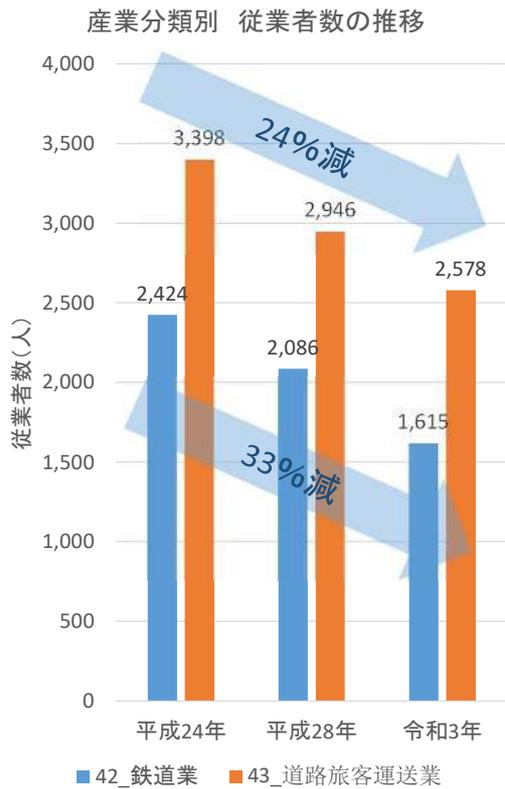
赤 = 特急列車 緑 = 快速列車(サンポート) 黒 = 普通列車 赤枠 = 発車時刻を概ね統一した時間帯

| 駅                | 下り  |     |     |    |    | 駅  | 上り  |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|------------------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|                  | 改正前 |     | 改正後 |    |    |    | 改正前 |    | 改正後 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|                  | 坂出  | 観音寺 | 松山  | 高知 | 方面 |    | 高松  | 岡山 | 方面  | 高松 | 岡山 | 方面 |    |    |    |    |    |    |
| 高松駅<br>(松山・高知方面) | 6   | 0   | 4   | 12 | 42 | 6  | 9   | 20 | 38  | 42 | 51 | 57 |    |    |    |    |    |    |
|                  | 7   | 15  | 23  | 37 | 40 | 7  | 4   | 14 | 18  | 25 | 33 | 45 | 49 | 56 |    |    |    |    |
|                  | 8   | 15  | 25  | 45 | 57 | 8  | 5   | 17 | 41  | 50 | 5  | 17 | 51 | 54 |    |    |    |    |
|                  | 9   | 4   | 25  | 42 | 57 | 9  | 4   | 16 | 20  | 44 | 50 | 9  | 16 | 20 | 46 | 50 |    |    |
|                  | 10  | 13  | 25  | 47 | 52 | 10 | 1   | 9  | 24  | 47 | 57 | 10 | 2  | 9  | 24 | 47 | 59 |    |
|                  | 11  | 13  | 25  | 50 | 52 | 11 | 0   | 21 | 30  | 56 | 11 | 2  | 9  | 21 | 30 | 59 |    |    |
|                  | 12  | 13  | 25  | 50 | 52 | 12 | 0   | 9  | 22  | 30 | 58 | 12 | 2  | 9  | 22 | 30 | 59 |    |
|                  | 13  | 13  | 25  | 50 | 52 | 13 | 1   | 23 | 30  | 57 | 13 | 2  | 9  | 23 | 30 | 59 |    |    |
|                  | 14  | 13  | 25  | 50 | 52 | 14 | 1   | 9  | 24  | 30 | 59 | 14 | 2  | 9  | 24 | 30 | 59 |    |
|                  | 15  | 13  | 25  | 50 | 52 | 15 | 2   | 8  | 24  | 30 | 59 | 15 | 2  | 8  | 24 | 30 | 47 | 59 |
|                  | 16  | 13  | 25  | 50 | 52 | 16 | 2   | 12 | 25  | 30 | 55 | 16 | 2  | 12 | 25 | 30 | 59 |    |
|                  | 17  | 13  | 25  | 53 | 56 | 17 | 2   | 12 | 25  | 30 | 55 | 17 | 2  | 9  | 28 | 39 | 57 |    |
|                  | 18  | 14  | 19  | 27 | 42 | 59 | 18  | 2  | 25  | 39 | 55 | 18 | 2  | 25 | 39 | 57 |    |    |
|                  | 19  | 13  | 25  | 52 | 54 | 19 | 2   | 12 | 29  | 51 | 19 | 2  | 14 | 29 | 53 |    |    |    |
|                  | 20  | 13  | 25  | 52 | 59 | 20 | 2   | 13 | 25  | 43 | 58 | 20 | 2  | 14 | 29 | 54 |    |    |
|                  | 21  | 8   | 18  | 34 | 45 | 21 | 13  | 32 | 34  | 48 | 21 | 15 | 18 | 32 | 35 | 54 |    |    |
|                  | 22  | 8   | 20  | 34 | 45 | 22 | 8   | 22 | 32  | 48 | 22 | 15 | 18 | 32 | 35 | 54 |    |    |
|                  | 23  | 8   | 20  | 34 | 45 | 23 | 8   | 20 | 34  | 48 | 23 | 15 | 18 | 32 | 35 | 54 |    |    |

【出典】四国旅客鉄道株式会社 ニュースリリース「2025年3月ダイヤ改正について(R6.12.13)」(https://www.jr-shikoku.co.jp/03\_news/press/assets/2025/03/07/2024%2012%2013%2003.pdf)

# 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

## ○前回パーソントリップ調査(H24)後の香川県の概況

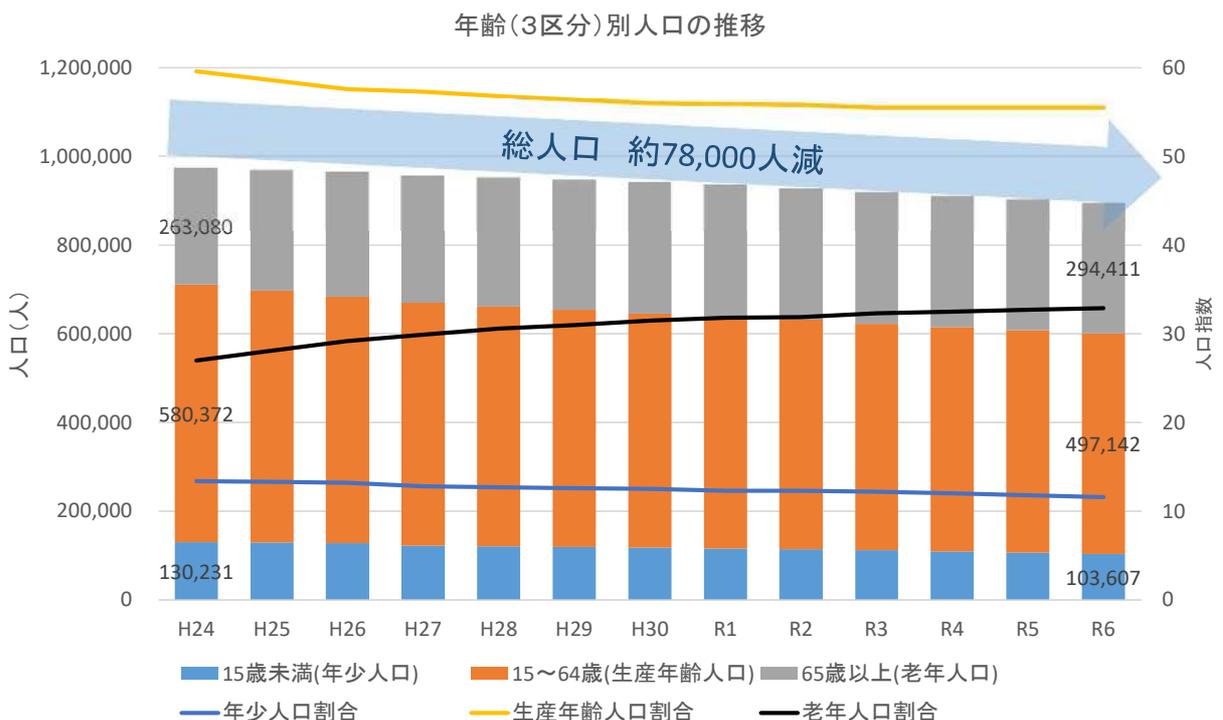


| 産業分類 |                   |
|------|-------------------|
| A    | 農業、林業             |
| B    | 漁業                |
| C    | 鉱業、採石業、砂利採取業      |
| D    | 建設業               |
| E    | 製造業               |
| F    | 電気・ガス・熱供給・水道業     |
| G    | 情報通信業             |
| H    | 運輸業、郵便業           |
| 42   | 鉄道業               |
| 43   | 道路旅客運送業           |
| 44   | 道路貨物運送業           |
| 45   | 水運業               |
| 46   | 航空運輸業             |
| 47   | 倉庫業               |
| 48   | 運輸に附帯するサービス業      |
| 49   | 郵便業(信書便事業を含む)     |
| I    | 卸売業、小売業           |
| J    | 金融業、保険業           |
| K    | 不動産業、物品賃貸業        |
| L    | 学術研究、専門・技術サービス業   |
| M    | 宿泊業、飲食サービス業       |
| N    | 生活関連サービス業、娯楽業     |
| O    | 教育、学習支援業          |
| P    | 医療、福祉             |
| Q    | 複合サービス事業          |
| R    | サービス業(他に分類されないもの) |
| S    | 公務(他に分類されるものを除く)  |

【出典】経済産業省「経済センサス-活動量調査」より作成 (<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/census/index.html>)

# 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

## ○前回パーソントリップ調査(H24)後の香川県の概況



【出典】香川県「人口移動調査」より作成 (<https://www.pref.kagawa.lg.jp/tokei/jinko/jinkoido/index.html>) ※10月1日時点

## 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

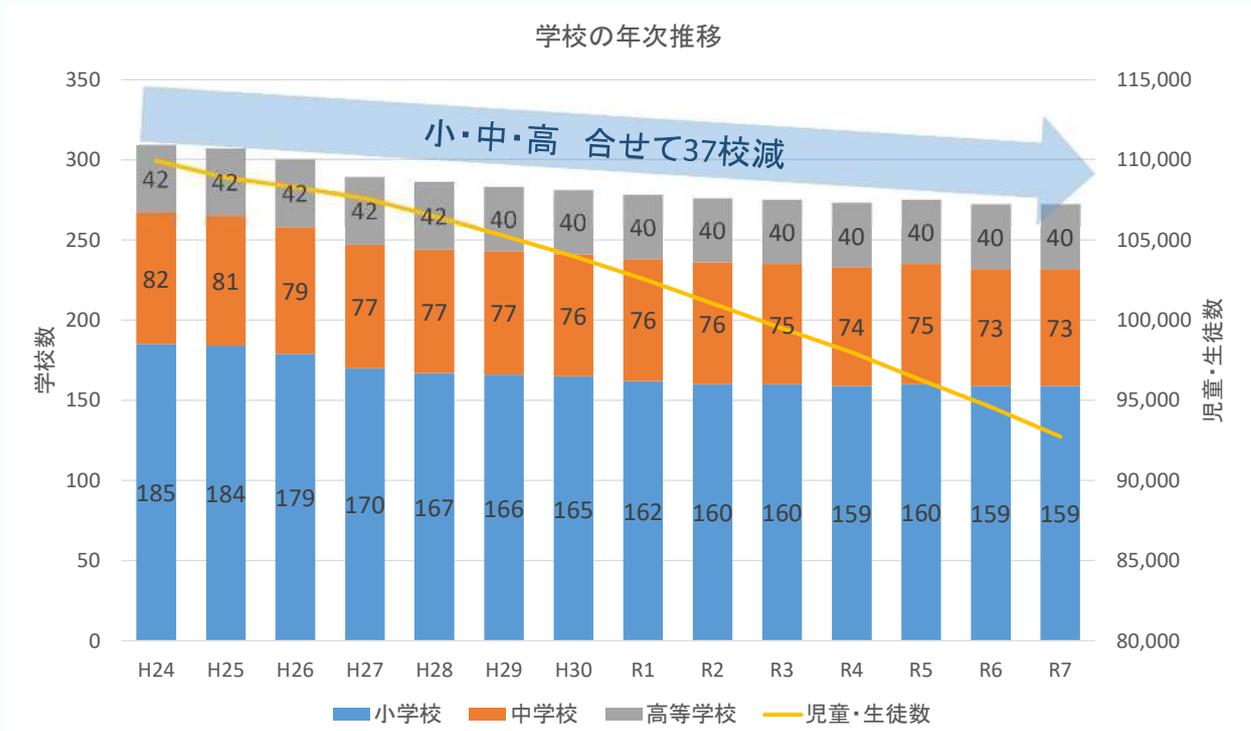
### ○前回パーソントリップ調査(H24)後の香川県の概況



【出典】警察庁「運転免許統計」より作成 (<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/menkyo.html>)

## 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

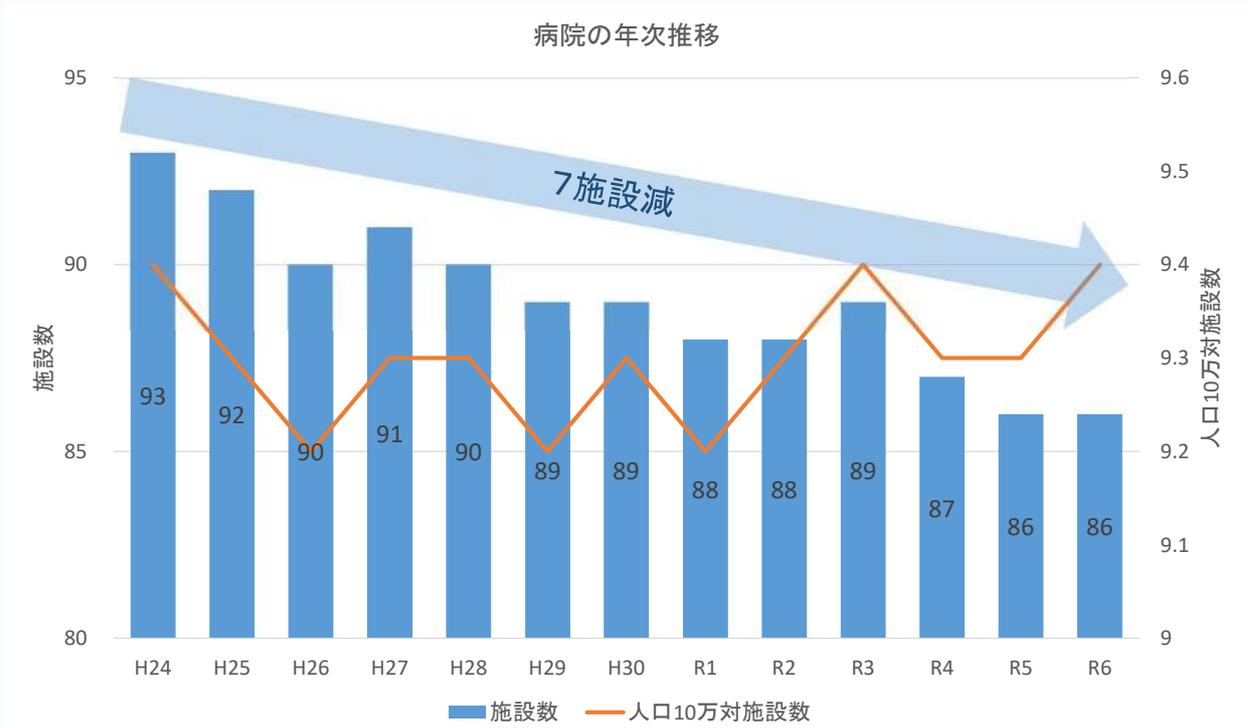
### ○前回パーソントリップ調査(H24)後の香川県の概況



【出典】文部科学省「学校基本調査」より作成 ([https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm)) ※5月1日時点

## 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

### ○前回パーソントリップ調査(H24)後の香川県の概況



【出典】厚生労働省「医療施設調査」より作成 (<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html>) ※20床以上の病床を有するものを病院としている、10月1日時点

## 4 高松広域都市圏都市交通マスタープランのフォローアップについて

### ○地域公共交通計画と交通マスタープランの施策について



## 5 情報提供

- ① 四国地方整備局
- ② 四国運輸局

## 6 講演

香川県の都市ビジョンの再構築に向けて

-なぜパーソントリップ調査なのか-

(一財)計量計画研究所